

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	感性システムデザイン研究小委員会		主 査 名：柴田滝也 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：三井和男
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本委員会では、建築計画・環境工学と情報工学両分野が抱える問題を解消するために、感性による空間・環境デザインという分野横断的な方向性を狙いつつ、センシングも含めた空間・環境のあり方・支え方を提案することを目的とする。具体的には、空間・環境デザイン系と情報系の研究者を本委員会のメンバーとし、広く学会員へ啓蒙するため、相互の研究を紹介する場として活動を行う。</p> <p>2013年度：各分野でのセンシング技術を含めた計測技術を応用して、空間・環境から受ける情報に対して時系列文脈を計測し、感性による空間・環境デザイン研究を行う。</p> <p>2014年度：初年度における各分野でのセンシング技術を含めた計測技術を応用して、空間・環境から受ける情報に対して、感性による物理的な空間・環境デザインに関する要素技術を構築する。</p> <p>仮想的な情報空間および現実空間を繋げるためのコミュニティデザイン手法について研究集会などを開催する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：柴田滝也(東京電機大学) 幹事：林田和人(早稲田大学)、猪里孝司(大成建設) 委員：大影佳史(名城大学)、加藤俊一(中央大学)、岸本充弘(Inflexion Net)、齋藤篤史(東洋設計事務所)、堤和敏(芝浦工業大学)、松下大輔(岡山理科大学)、宗本順三(岡山理科大学)、宗本晋作(立命館大学)、荻野晃大(京都産業大)、多田昌弘(近畿大学)、江川香奈(東京電機大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2013 年度予算	120,000 円	<p>ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：http://www.med.sie.dendai.ac.jp/wp1/</p>	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	建築系および情報系でセンサー技術を用いた研究を行っている研究者を追加し、一部の委員間で新たな研究を開始することができた。
委員会活動の問題点 ・課題	<p>1. 今年度は、「感性」「センシング技術」「空間デザイン」に関する学際的研究の促進をするためにオーガナイズド・セッションや企画セッションを行う予定であったが、周知不足のため、開催ができなかった。</p> <p>2. 来年度は、情報シンポで「感性・コミュニティデザイン」(案)の研究集会、AR ワークショップなどを開催する。</p>
その他	委員の活動拠点が関東・関西に分かれてしまい、委員会開催が困難なため、議論する場として、小委員会専用のブログを立ち上げた。また、異分野の委員間の共同研究促進のため、外部資金獲得のための申請書を提出した。